

分散登校の実施について

令和2年5月25日

学生、保護者の皆様へ

苫小牧工業高等専門学校長
新型コロナウイルス感染症対策本部長
小林 幸徳

皆様におかれましては、日頃から本校の教育研究活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

北海道は、特定警戒地域として緊急事態宣言が継続されてきましたが、経路不明新規感染者数が減少していることなどから、5月25日をもって宣言が解除されることとなりました。しかしながら、いくつかのクラスター的な感染発生により、新規感染者数は宣言解除の目安を上回っており、引き続き十分な対策が必要な状況となっています。

本校対策本部では、5月末日での宣言解除を想定し、6月中旬以降の適切な時期から学年を分けた分散登校を実施する方策について検討を行ってまいりましたので、その概略について以下のとおりお知らせします。詳細は別途365メールで通知しますので、ご確認ください。

- ・分散登校開始時期は、北海道に対する緊急事態宣言解除後さらに1週間後以降とする。
- ・2学年ずつ、数週間ずつの交替で入寮および登校して、特別時間割による対面授業を行う。
- ・専攻科については、本科生の分散登校期間中は通常登校とする。
- ・健康上の問題がある場合や通学に強い不安を感じる場合は、遠隔授業のみを受講する。

なお、5月15日付け文書で通知した通り、引き続き感染者数の状況を注視した上で、分散登校実施の可否については6月5日までに改めて通知します。また、感染の再拡大によって通学が困難な状況となった場合には、引き続き遠隔授業のみの体制を継続しますので、ご了承ください。

引き続きご迷惑をお掛けすることとなりますが、皆様の安全を考慮した上での措置となりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

なお、今後もこのページで教務・寮などに関する情報を更新して発信しますので、定期的にご確認願います。